

# 絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様への近況報告、  
絃友会便りをお届けします。 2008.10.16 (No.73)  
発行・絃友会事務局 新谷真由美 <http://www.genyukai.com>



## 第35回川崎みなと祭り

2008年10月12日、清々しい秋晴れの中  
川崎港周辺は川崎みなと祭り&ちくさん  
フードフェアが同時開催され多くの家族  
連れで賑わっていました。



はんさむーず結成!?

川崎マリエンの広大な敷地では私たちが  
参加したマリンステージのほかにポートステージもあり、各種パレ  
ード・ストリートライブ・大道芸・バザール・家畜ふれあい牧場・野外  
バーベキュー・・・どこに行っても人々!!!

130万人都市川崎の魅力を集結したかのような盛大な企画でしたが、  
衣装に着替え出演時間を待つ私たちは見物というわけにも行かず仮  
設テントの控え室の裏で待機・・・でも、こうして名渡山先生や仲間  
たちとゆったりと過ごすひと時も、また最高です。



## 絃友会エイサー

エイサーの起源は旧盆に先祖の霊を供養する念仏踊りだ  
たと云われ、わかりやすくいうと本土の盆踊りのような存  
在です。

太鼓を打ち鳴らし集団で舞うこの踊りは人々の心の輪を広  
げる起動力を秘めているようで、今では旧盆に限らずさま  
ざまなイベントでもてはやされています。

そのせいか年々衣装も豪華になり曲も流行歌を用いる団体  
が多くなっていますが、絃友会ではあえて起源を探究し、  
先祖や神、自然に対し感謝したり祈念したりする古くから伝わる曲を用い、バサーやクンジーなどの質素な着  
流しで踊ります。



古人から受け継がれ続けたこの民俗芸能と、その心を次の世代に伝える使命感から参加させる子供隊・・・  
この子供達は何代目だろう・・・子供担当・新谷、年々体力の衰えをヒシヒシ感じています。

## かわさき人権フェア・・・絃友会、2008年の主な行事が終わります!!!

だから・・・見に来てください。

2008.11.22(土)午後4時30分ごろ、川崎駅地下街のスタジオ・アゼリアです。

毎年、後援会長の武田郁三朗県議も駆けつけてくださり一年の労をねぎらってくださいます・・・感謝。



そういえば夏ごろ、ウエスリーさんが来てた。

夏ごろ、絃友会カリフォルニア支部・上運天ウエスリー巖さんが来日していました・・・ピースサインはお嬢さん、縦じまがウエスリーさん。留学中に、カリフォルニア支部でサンシンに触れた関東出身の三宅さんと田中さん・・・ウエスリーさんと日本での再会にあふれる笑顔、サンシンは素晴らしい!!!